

あいあいきつず

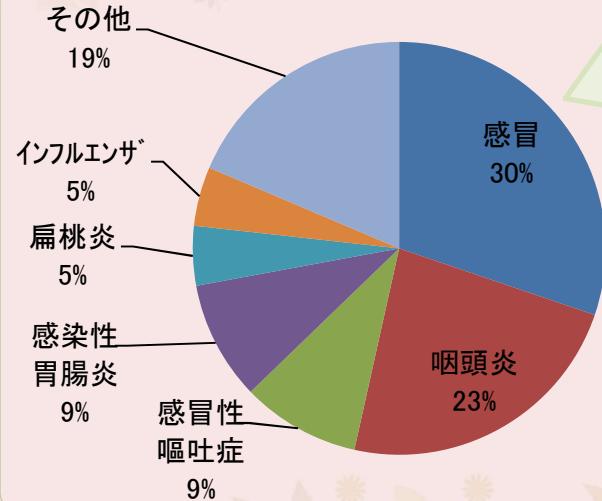
病児保育



令和 1 年 11 月号

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晚秋の気配が感じられるようになります。朝夕は空気が冷たく肌寒くなっていましたが、昼間はポカポカと太陽のぬくもりを感じ、戸外で過ごすことが気持ちのいい季節になってきました。まだ寒暖の差が激しい為、脱ぎ着しやすい衣服で調節し、嗽・手洗い等で感染症予防に気をつけたいですね。

10月利用児病名割合



インフルエンザに罹患した児童が今シーズン初めての利用がありました。

予防には手洗いと嗽、ワクチンが有効です。ワクチンは発症率・重症率を低減させるとされています。本格的な流行前の接種が勧められています。

先月同様、咽頭炎等の咽の感染症の利用児さんが多かったです。比較的元気はあるが、熱が上がったり下がったりが数日続き、食事が摂りづらい等の症状がありました。

うどん(給食￥300 で提供)やゼリー等の食べやすい物を昼食やおやつにし、こまめに水分補給を行いました。



伊集院保健所感染症情報

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内				県		
	開始	終息		基準値	第41週	第42週	第43週	第44週	先週から の増減	第44週
インフルエンザ	30	10	10	2.50	0.17	0.50	1.50	↗	2.71	↗
RSウイルス感染症	-	-	-	1.25	1.50	0.25	1.50	↗	0.91	↓
咽頭結膜熱	3	1	-	2.75	1.25	2.25	1.50	↓	0.63	↓
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	1.50	1.25	2.75	0.75	↓	1.35	↓
感染性胃腸炎	20	12	-	1.25	1.75	4.00	2.25	↓	5.17	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.25	0.00	0.00	→	0.17	↗
手足口病	5	2	-	0.25	0.25	0.50	0.00	↓	1.09	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.75	0.00	1.00	0.75	↓	0.91	↓
突発性発しん	-	-	-	0.00	0.25	0.00	0.50	↗	0.44	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	1.00	0.75	1.50	0.25	↓	0.94	↓
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	↓

感染性胃腸炎

原因:細菌(病原性大腸菌、サルモネラ菌等)

ウイルス(ノロウイルス、ロタウイルス等)

潜伏期:ウイルス性では 1~3 日

症状:発熱、下痢、嘔吐が主症状

感染経路:糞口感染、吐物の残留物が乾燥すると空気中に浮遊し空気感染

◎感染予防・拡大防止として

嗽・手洗い励行

嘔吐や下痢の適切な処理の徹底

受付時間7:30~20:00(月~土)

★水曜日のみ当日受付不可の為、前日の火曜の 20 時迄となります

★キャンセルはなるべくご遠慮下さい

病児病後児保育あいあいきつず

TEL26-0404

不明点等、ご連絡下さい(^-^)

